

きぼうプロジェクト24業務協力

平成24年7月31日、和歌山海上保安部では、和歌山市教育委員会から「きぼうプロジェクト24」実施に係る協力依頼を受け、福島県郡山市の小学5年生67名と引率者の約100名を対象にした、「巡視艇きいかぜ体験航海」、「ロープワーク教室」、「当庁業務紹介」を実施しました。

「きぼうプロジェクト24」は、原発事故等の影響から屋外で存分に遊べない子供たちを受け入れ、豊かな自然や地域の人々とのふれあいを通して、心身のケアを図るため企画されたプロジェクトです。

また、巡視艇きいかぜでの体験航海では、初めて乗る巡視艇に目を輝かせ、「楽しかった。」などの声もたくさんいただきました。

当日は気温34度の猛暑にもかかわらず、参加した小学生は終始笑顔で、その元気な姿に当部職員も癒され元気をもらいました。



巡視艇きいあせ体験航海記念撮影



ロープワークに真剣に取り組む小学生と指導する当部職員